

ふるさと21

議会かわらばん

■代表 打越 浩 ■編集責任者 大谷 たかし

— 2012. 春号 —

ふるさと21 今年も頑張ります

平成24年度は、昨年の3.11東日本大震災の爪痕を残しながらの、復旧・復興が中心となっています。

大型インフラ、新清掃センターや勝田駅東口がほぼ順調に工期が進み、4月には完成、また駅東口win-winにはふれ愛ひろばや市民ギャラリーが入り、駅前を市民の憩いの場所としての利用を期待しているところです。



ふるさと21 市政報告会

ふるさと21では、今年も右記の通り市政報告会をいたします。是非ご参加ください。

◎5月12日(土) 10:00 那珂湊漁村センター

◎5月19日(土) 10:00 ひたちなか市商工会議所

議会速報

平成24年度予算概要

一般会計	451億円 (対前年度 -95億2,000万円、17.4%減)
特別会計	330億7,972万円 (対前年度 -9億5,983万円、2.8%減)
合計	781億7,972万円 (対前年度 -104億7,983万円、11.8%増)

議案68件

予算関係39件 (内23年度補正予算18件、
24年度補正予算2件)

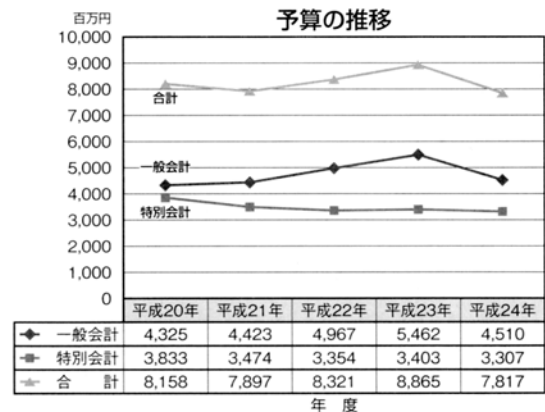
諮問 1件 (人権擁護委員)
請願 2件 (1件継続、1件採択)
陳情 1件 (継続)・意見書1件・決議1件

決議内容：東日本大震災による災害廃棄物がれきの受け入れに関する決議

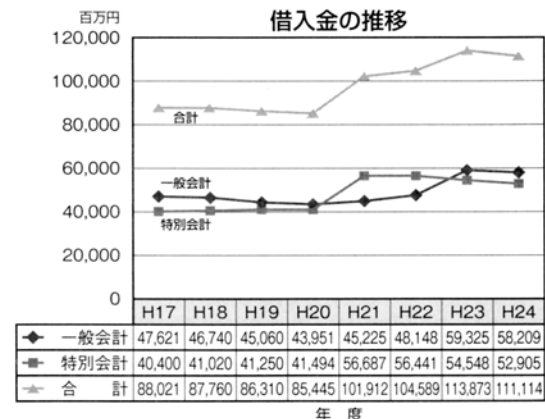
24年3月の議会は、24年度予算と23年度の補正予算が主なものでした。

特別委員会の設置：まちづくり復興調査特別委員会・議会改革推進特別委員会の二つ

予算の推移



借入金の推移



6つの施策

- ① 震災からの復旧・復興、災害に強いまちづくり
- ② 雇用・経済対策の推進と産業の振興
- ③ 福祉・医療の充実
- ④ 都市基盤の整備と住みやすいまちづくりの推進
- ⑤ 子育て支援と教育の充実
- ⑥ 自立と協働によるまちづくりと行財政改革等の推進

① 震災からの復旧・復興、災害に強いまちづくり

- ① 衛星携帯電話購入事業 35万円
- ② 防災行政無線屋外放送施設設置事業 945万円
- ③ 避難誘導看板設置事業 443万円
- ④ 災害対策用井戸整備事業 4,348万円
- ⑤ 小・中学校耐震補強事業 6億5,598万円



テクノセンターで産業活性化コーディネーターの方々と懇談



耐震補強工事予定の佐野小

② 雇用・経済対策の推進と産業の振興

- ① 雇用・就業機会の創出 2億7,383万円 (3億4,944万円)
 - ② 中小企業特別融資資金預託金 5億5,000万円 (5億5,000万円)
 - ③ 産業集積促進奨励金 1億6,956万円 (2億399万円)
 - ④ 産業活性化支援事業 (コーディネーター関係) 1,446万円 (1,416万円)
 - ⑤ プレミアム付地域商品券発行事業補助 1,807万円 (800万円)
 - ⑥ 耕作放棄地流動化事業補助 100万円 (100万円)
 - ⑦ 財団法人那珂川沿岸土地改良基金協会負担金 2,619万円 (2,619万円)
 - ⑧ 観光PR強化事業 300万円 (100万円)
- ()内数値は昨年度予算



勝田駅東口(左のビルにはwin-winが入る)

③ 福祉・医療の充実

- ① 緊急通報システム整備事業 1,251万円
 - ② 救急医療医師確保対策事業 4,104万円 (4,190万円)
 - ③ 民間病院災害対応施設整備費補助 611万円
 - ④ 子宮頸がん等予防接種事業 1億4,212万円
 - ⑤ 各種がん検診及び肝炎ウイルス検診推進事業 4,771万円 (4,784万円)
 - ⑥ 不妊治療助成事業 375万円 (1,275万円)
- ()内数値は昨年度予算



地域医療支援病院 日製ひたちなか総合病院

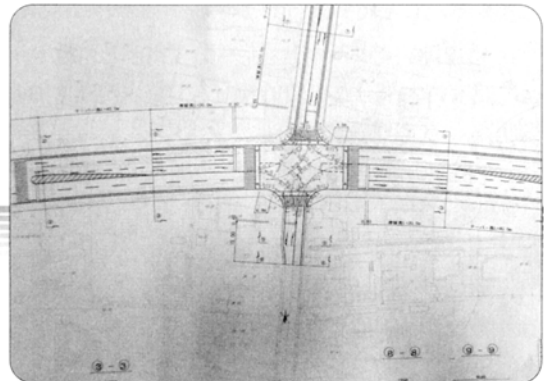
④ 都市基盤の整備と 住みやすいまちづくりの推進

- ① 健康いきいきロード等整備事業 5,700万円
(2,500万円)
- ② 勝田駅西広場整備事業 1億円
- ③ 土地区画整理事業計画見直し 6,200万円
- ④ 高野小松原線道路改良事業 1億500万円
(6,200万円)
- ⑤ 佐野中通り線道路改良事業 6,000万円
- ⑥ 西中根田彦線道路改良事業 2億2,250万円
(1億8,300万円)
- ⑦ 昭和通り線交差点改良事業 1億300万円
(9,300万円)

()内数値は昨年度予算



勝田駅西口交通広場計画図



昭和通り交差点改良案(旧245号線と昭和通りの交差点)

⑤ 子育て支援と教育の充実

- ① 子ども手当 子どものための手当
29億6,862万円 (41億3,168万円)
- ② 民間保育所施設整備補助
2億2,590万円 (1億3801万円)
- ③ 医療福祉費助成事業 8億8,182万円 (8億1,844万円)
- ④ スマイルスタディ・サポート事業 904万円 (904万円)
- ⑤ 学校介助員配置事業 3,159万円 (3,159万円)
- ⑥ 英語指導助手 4,700万円
- ⑦ 学校図書室補助員 489万円
- ⑧ 不登校対策支援事業(心のサポート事業)
1422万円 (252万円)
- ⑨ 小・中学校施設整備事業 800万円 (8,300万円)

()内数値は昨年度予算



民間保育所施設整備補助

⑥ 自立と協働によるまちづくりと行財政改革等の推進

- ① 自立と協働のまちづくりの推進 253万円 (223万円)
- ② コミュニティ施設地域運営事業 1,648万円
- ③ 行財政改革への取り組み
補助金の見直し -469万円 (-8,361万円)
人件費 -1億3,426万円 (-2億276万円)

()内数値は昨年度予算

組織・機構改編について

- ❶ 消防業務の移管
- ❷ 区画整理事業の見直し体制の強化
- ❸ 清掃センターの廃止
- ❹ 勝田駅東口再開発事務所の廃止



地域運営に移管される1中コミセン

徒歩圏の身近な暮らしのために！

昨年的一般選挙に於きましては、皆様大変お世話になりました。ご挨拶も十分にできないまま目まぐるしく月日が流れ、気付けばもう半年になろうとしています。改めまして御礼を申し上げますと共に、その分 皆様にお返しができるよう住み良いまちづくりと市政の発展に取り組んで参りますので、今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

3月議会一般質問

■ 発達障害児のケアに関する教育と福祉の連携体制について

Q 発達障害等の早期診断・支援体制と連携が明確ではない。十分な専門的検証と、特に集団中での情報が取りにくい在宅児童の場合は、より丁寧な診断が必要。そのための相談の窓口を設け、臨床心理士等の専門家を配置して支援へと繋ぎ、かつ一連の経緯を就学時に教育委員会へと引き継ぐことが重要。

A 旧休日夜間診療所に総合的な子育て支援施設を開設計、臨床心理士等専門的知識を持った非常勤職員を配置して、ケアを含めた相談窓口としたい。また、健診時のデータを共有することも大事なので、保護者の同意を得て一元的に管理し、保育園や幼稚園などの関係機関と情報の共有化を図ることも考えている。就学時の連携については、保育所や幼稚園の要録で繋ぎ、通っていない児童にはセンターの情報を小学校に繋いで連携を図る。

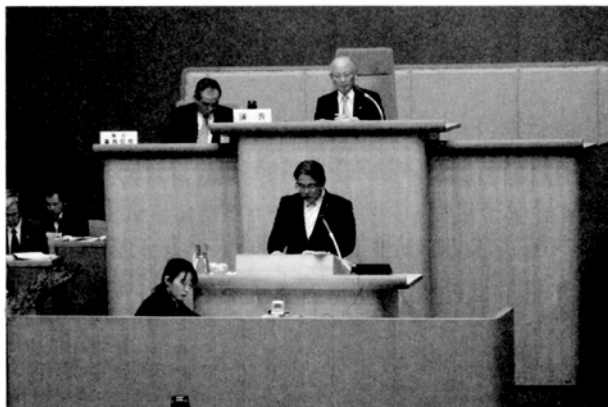
■ 買物弱者対策を地域振興に活用することについて

Q 買物弱者は、高齢化とともに今後ますます増える。地元の身近な小規模店舗は地域を知っているからこそ、その個別配送などが地域振興と同時に高齢者の見守り機能としても有効となる。このことについて市も一定の役割を果たす意味で出来得る支援など、今後の取り組みとその方向性について伺う。

A 買い物弱者対策と地域振興の両面で有効と考えられるので商工会議所と協議したい。市としても協働の街づくりを推進する観点から高齢者が安心して暮らせる環境づくりが前進するよう関係者との連携を図りたい。

■ 放射性物質検査について

Q1 学校給食の検査方法について給食一食分をまるごとミキサーにかけて検査する「給食まるごと検査」は、一部の品目の抜き取り調査になることもないため、実際の状況がつぶさに確認できる。導入についての考えを伺う。



A 全品目を検査することは現実的に不可能な為、現在サンプリングにより行っているが、それを補完する意味で学校給食一食分まるごと検査を試して行きたい。

Q2 検査結果の公表方法について現在ホームページでは、検査した順に結果を羅列して公表しているが、検査機器の効率的運用のため、品目ごと、地区・産地ごと、かつ検査日の新しい順に公表することで、前のデータを参照しやすくなり、また同一産地であればその品目の変化を捉えることが容易になる。市民や他の給食提供施設が参照し、対策が取り易くなると思うがこの点について考えを伺う。

A 検査結果をダウンロードして加工できるようにし、市民が利用しやすいようにする。

☆徒歩圏の暮らしを守るため、学校耐震化は、避難所となりうる体育館をH26年度までに優先して改修。また、H25年度までに勝田地区の全ての小学校に非常用の井戸を整備することが決まりました。

議会日程 (予定)

6月 7日(土) 本会議開会
13日(水)・14日(木) 本会議、一般質問
18日(月) 常任委員会
20日(水) 本会議閉会

※ 詳細は議会事務局へ確認してください。

傍聴に行こう!!

◎市政相談は、ふるさと21 大谷たかしまでご連絡ください。

<決算委員会副委員長・議会運営委員会委員・文教福祉委員会委員>

〒312-0025 茨城県ひたちなか市武田885-2 TEL・FAX 029-271-1732

<http://www.ohtani-takashi.com>